

# NACISIS-CAT検討作業部会の 検討状況について

平成28年11月9日(水) 図書館総合展フォーラム  
「NACISIS-CAT/ILLと電子リソース:2020年の学術情報システム」

NACISIS-CAT検討作業部会主査  
佐藤初美(筑波大学 学術情報部 アカデミックサポート課)

# 1. スタートから振り返る

2014.7 連携・協力推進会議

—「目録所在情報サービスの将来計画の検討は、重要な課題」

—「検討を加速させるためにも2020年には現在のような枠組みでの目録システムは終了していることを想定して」「議論していただきたい」

→2014.10～「これから委員会」で検討開始

2015/11/12 図書館総合展 甲斐重武氏の発表資料より抜粋

2015.7「NACSIS-CAT検討作業部会」設置

(所掌業務)

第2条 作業部会は次の業務を遂行する。

- 一 NACSIS-CAT検討に係る調査
- 二 NACSIS-CAT検討に係る各種提案
- 三 その他NACSIS-CAT検討に係る業務

(設置期間)

第3条 作業部会の設置期間は、設置の日からその目的が達成されたと委員会が認めるときまでとする。

## 2. どう考えていけばいいのか？

検討フロー(案)

### A 軽量化の イメージ

- センター方式の総合目録
- 共同分担方式、大学/NIIの役割
- データの品質維持と業務量(コスト)のバランス
- 電子資料の扱い

### B 運用の イメージ

- CATとILLの分断
- 他システム(CiNII,ERDB)との連携
- ルール変更
- ローカルへの影響

### C 必要な システム要件

- 現システムへの変更点
- 新規に作成するシステム

参加館の  
メリット？

人や予算が  
減っても維持  
していける？

不便になる業  
務はない？

NIIのメリット？

コスト削減できる？  
研究力が生かせ  
る？

持続可能？

NDLやOCLCとの  
関係？

さらに人や予算が  
減っても維持して  
いける？

...システムベン  
ダーのことも忘  
れないで

### 3. この一年の動き

年月日	文書・イベント
2015/10/27	NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について(基本方針案の要点)
2015/11/12	図書館総合展:2020年のNACSIS-CAT/ILLを考える
2016/3/25	NACSIS-CAT/ILLの再構築について(案) NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について(基本方針)(案)
2016/4	意見募集
2016/5/26	NIIオープンフォーラム:2020年のNACSIS-CAT/ILL
2016/10/16	全国図書館大会
2016/10/20	NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について(詳細案)(部分)
2016/11/9	図書館総合展:NACSIS-CAT/ILLと電子リソース・2020年の学術情報システム
2016/1/?	NACSIS-CAT/ILLの軽量化・合理化について(詳細案)

年月日	開催状況
2015/8/4	第1回部会
2015/9/28	第2回部会
2015/12/16	第3回部会
2016/3/11	第4回部会
2016/5/20	第5回部会
2016/7/29	第6回部会
2016/9/7	第7回部会
2016/10/3	第8回部会
2016/10/26	第9回部会
2016/11/25	第10回部会 予定
2016/12/15	第11回部会 予定

## 4. 一年後(現在)の認識

2014.7 連携・協力推進会議

—「目録所在情報サービスの将来計画の検討は、重要な課題」

—「検討を加速させるためにも2020年には現在のような枠組みでの目録システムは終了していることを想定して」「議論していただきたい」

→2014.10～「これから委員会」で検討開始

2015/11/12 図書館総合展 甲斐重武氏の発表資料より抜粋

現在のイメージ

2020

印刷体を重視した業務の見直し

NACSIS-CATの外側の世界との連携

統合的発見環境の提供

ローカルシステムを含む各館の業務の見直し

## 5. CAT2020のポイント

書誌作成機能と  
書誌検索機能の  
分離

他機関作成データ  
の有効活用

他機関作成データ  
との連携

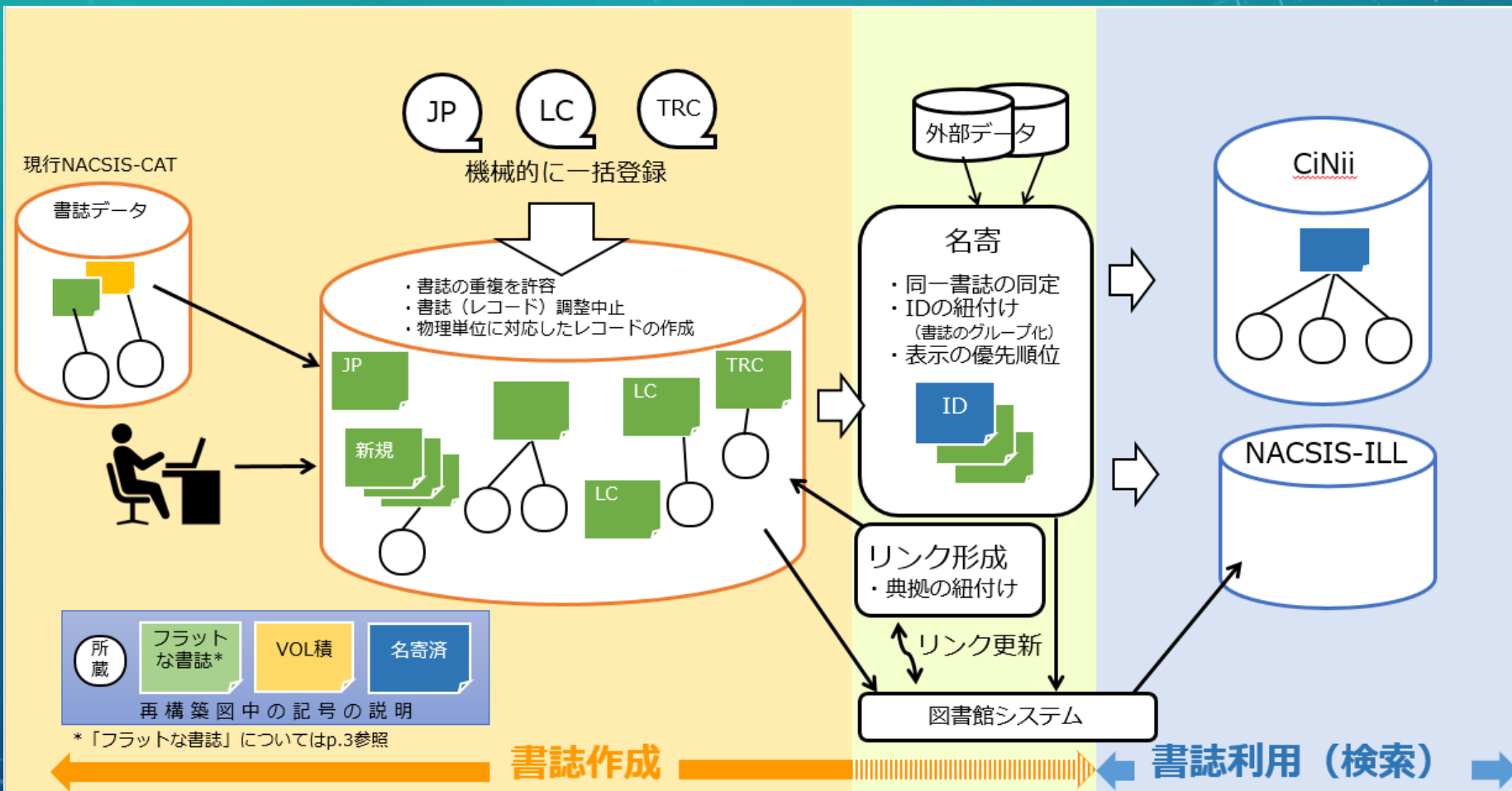
品質管理の  
合理化

徹底したソフトランディング

次の段階への準備

# 6. 何を実現すれば「次への準備」になるのか

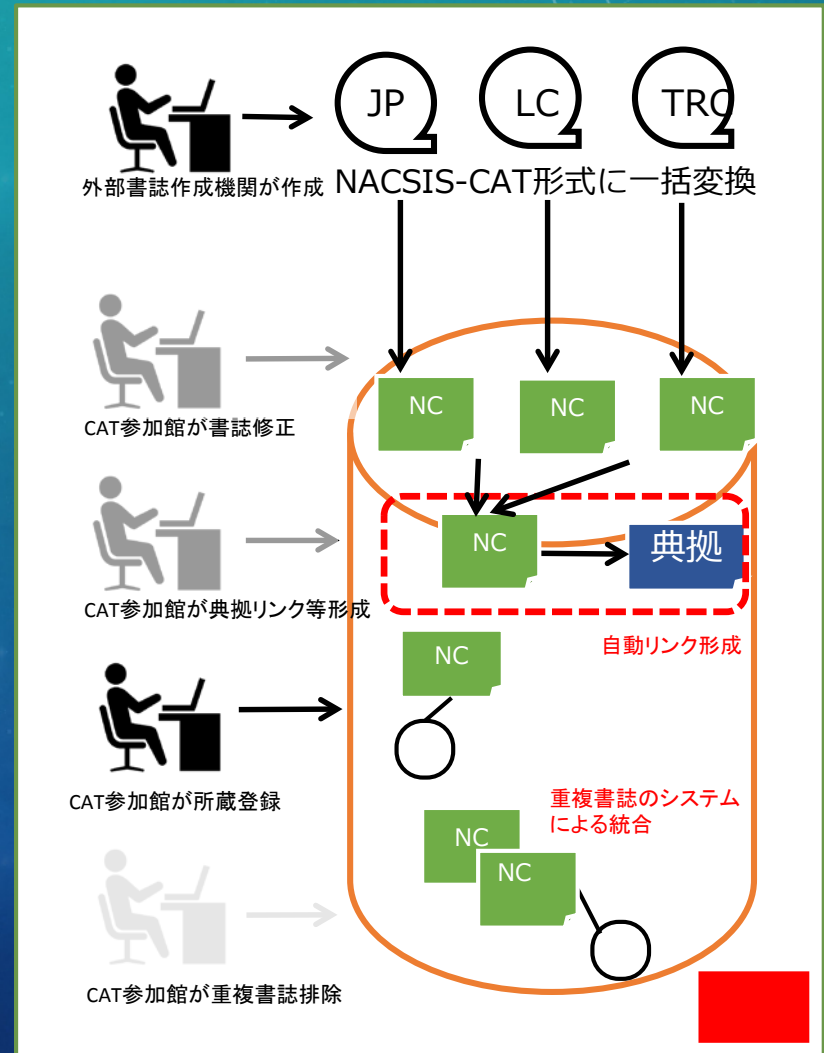
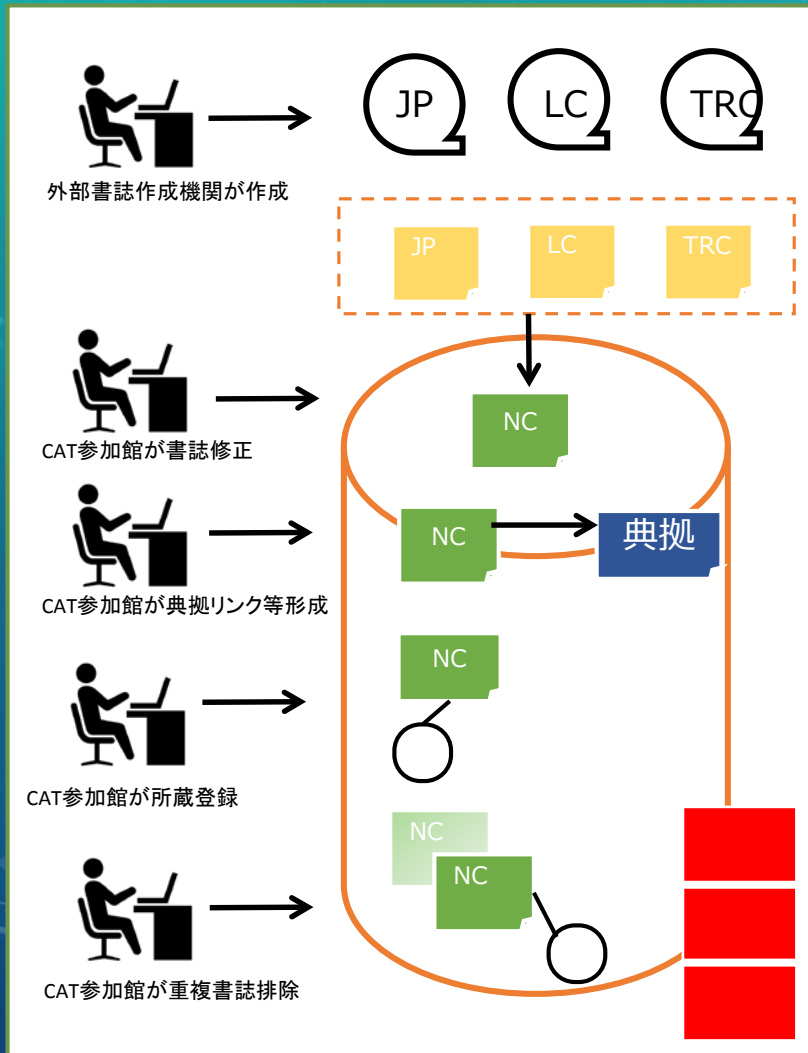
## ①書誌作成機能と書誌利用機能の分離



「NACSIS-CATの軽量化・合理化について(基本方針)」抜粋

# 6. 何を実現すれば「次への準備」になるのか

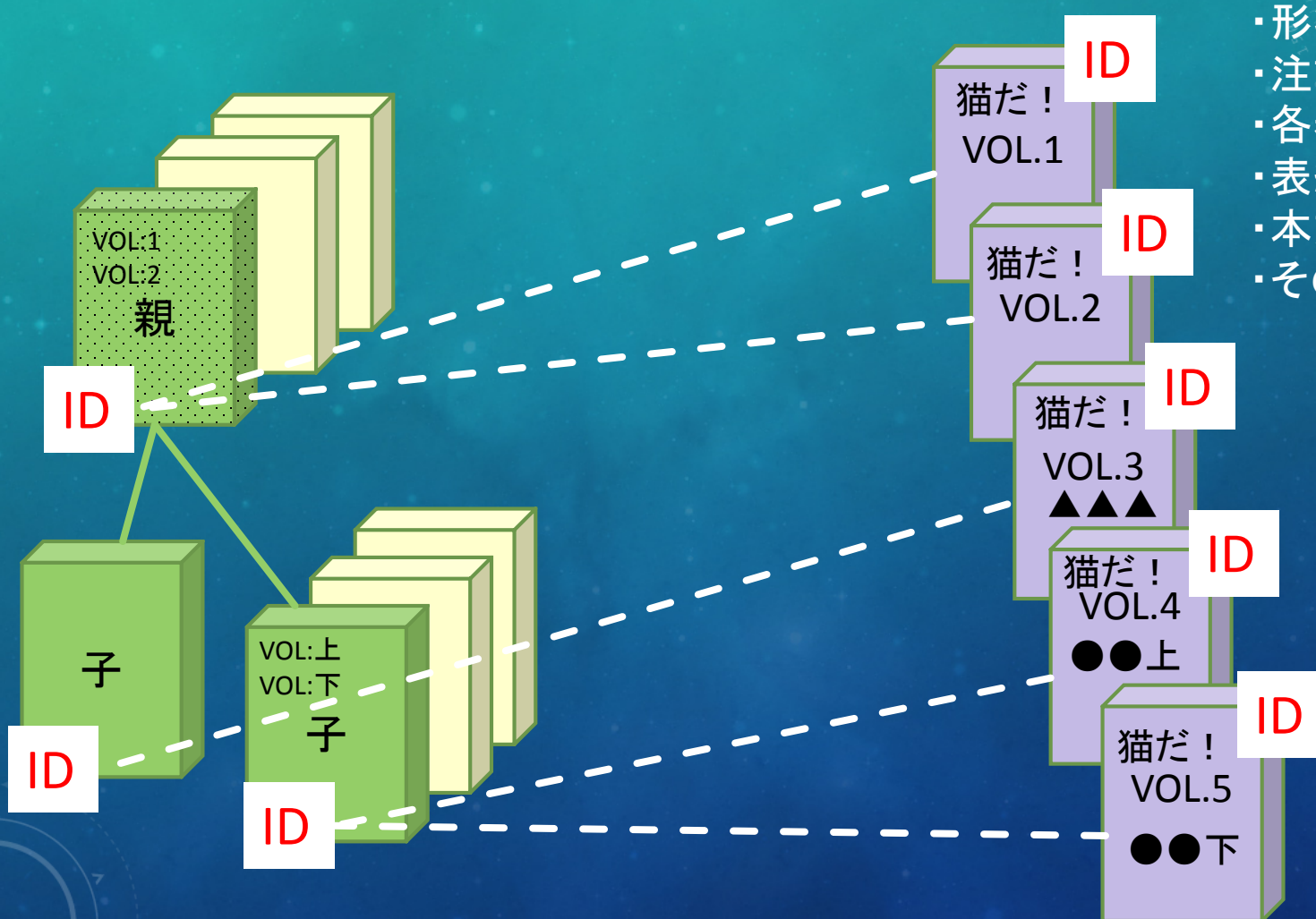
## ②他機関作成データの活用





# 6. 何を実現すれば「次への準備」になるのか

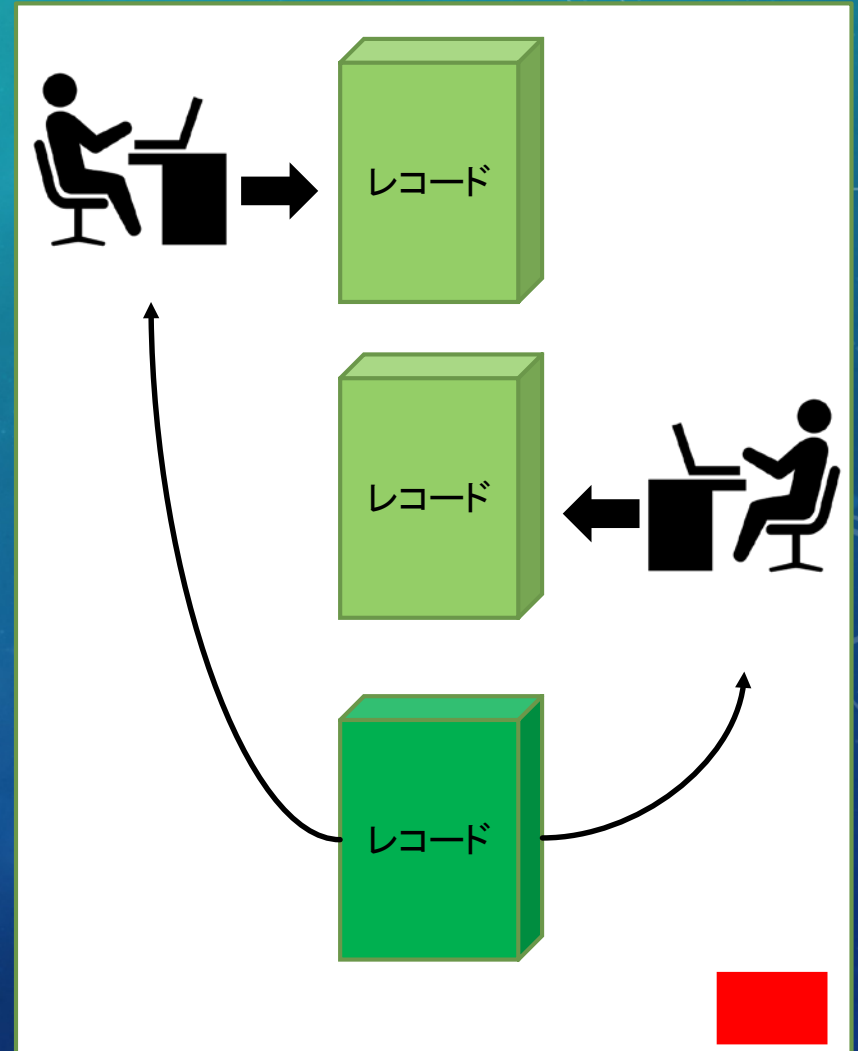
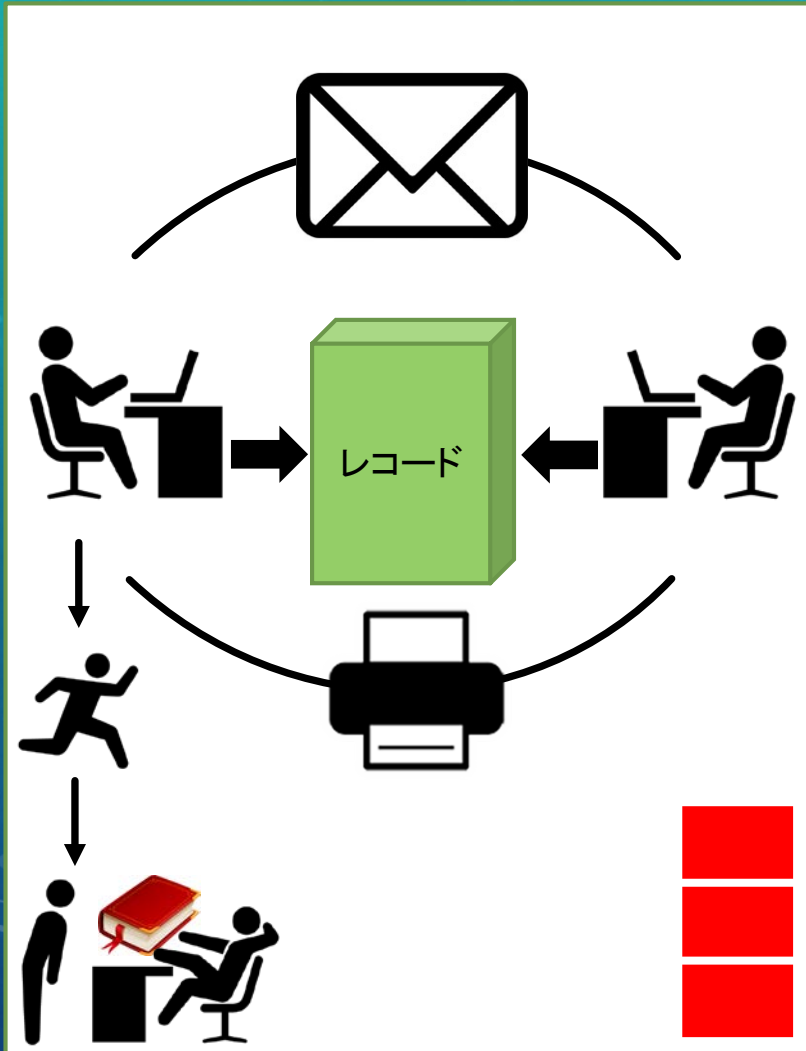
## ③「書誌のフラット化」が意図するもの



- ・形状
- ・注記
- ・各巻ごとのあらすじ
- ・表紙画像
- ・本文テキストデータ
- ・その他...

# 6. 何を実現すれば「次への準備」になるのか

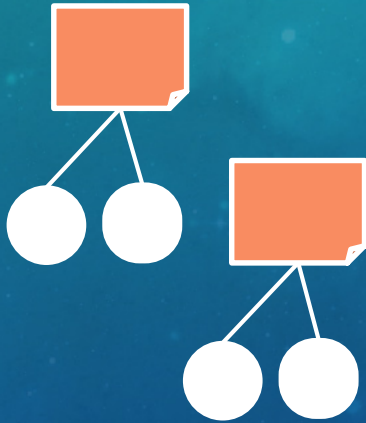
## ④「レコード調整の廃止」が意図するもの



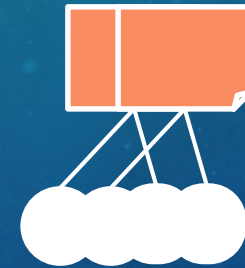
## 7. NACSIS-ILLは？

NACSIS-CATで作成したDBを使うが見え方は異なる

CAT



ILL



## 8. 詳細案は？

- CAT2020のシステム要件 →ベンダーとの調整
- 2020年までのロードマップ
- 用語の定義
- 図を併用してわかりやすく

2016.4に実施した「意見招請」への回答に相当する事項が含まれる

## 9. 今後も

NACSIS-CAT/ILLの在り方	大学図書館の業務の在り方
図書館システムの在り方	外部とのさらなる連携